

広報

急流と鍾乳洞の里「球磨村」
Kuma Village Public Relations

くまむら

12

2016.12 No.289

いただきます！

フォトレポート

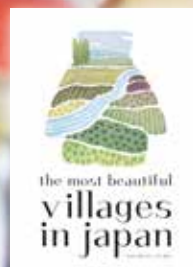
エメラルドグリーンウォーク

球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会

球磨郡市広報紙研究協議会合同特集

家族をつなぐふるさとの味

必勝合格祈願ノ旅ツアー



球磨村は
「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています

* Monthly Pick Up Topics *

子どもは地域の宝です

出生児祝金支給



出生児祝金の支給を受けた6人の保護者

7月～10月の間に出生した児童の保護者6人が12月1日、役場村長室を訪れ、柳詰村長より出生児祝金が支給されました。

村では、村の定住人口の増加と若者の定住促進を図るため、出生児1人につき祝金として10万円を支給しています。柳詰村長は「子どもは地域の宝。村では子どもを産んで育てやすい環境づくりを推進している。子育てをする皆さん方から要望があればぜひ出していきたい」と話しました。村の本年度の出生者数は11月末現在で20人となっています。

今月の表紙



笑顔で「いただきます!」と手を合わせる椎葉富雄さんと孫の敦陽君4歳(湯前町)。今回、人吉球磨の広報担当者で、郷土の家庭料理について合同特集を行いました。人吉球磨で現在まで受け継がれてきたふるさとの味の魅力と伝承に焦点をあてます。

広報 くまむら

急流と鍾乳洞の里「球磨村」

球磨村は熊本県の南部にあります。九州最大の鍾乳洞「球泉洞」や村の中央を球磨川が流れ、眼下に雄大なパノラマが広がる自然豊かな遊びの宝庫です。穏やかに、緩やかに、人と自然が調和した悠久のロマンが、今も受け継がれています。

12月号の目次

- CONTENTS -

エメラルドグリーンウォーク	03
球磨郡市広報紙研究協議会合同特集 家族をつなぐふるさとの味	04-09
Kuma Village Topics	10-13
第64回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会	14
新成人の皆さんへ20歳になったら国民年金／税を考える週間	15
未来へ羽ばたく子どもたち	16
第36回全国中学生人権作文コンテスト熊本県大会最優秀賞作品	17
民生委員・児童委員を紹介します	18
村有住宅入居者を募集します	19
平成28年分確定申告について／110番の日	20
球磨村しごと創生事業通信 Vol.2	21
情報の窓口	22-23
後世に残したいふるさとの味／包括だより	24
陽だまり	25
社協だより	26
球磨村青年団／文芸の広場／戸籍の窓	27
球磨村公民館図書室／1月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医	28
行事予定／編集後記	29
必勝合格祈願ノ旅合格勝ち取りツアー	30

エメラルドグリーンウォーク

エメラルドグリーンウォークが11月23日、くま川下り発船場から球泉洞までの約12kmのコースで行われ、約300人の参加者が紅葉した山々や翡翠色に輝く球磨川を眺めながらウォーキングを楽しみました。

くまモン体操で体をほぐした参加者たちは、くまモンと球磨太郎に見送られながらくま川下り発船場をスタート。コース途中の鵜口観音堂や一勝地駅、柴立姫神社では、地域の皆さんによるおもてなしがあり、一勝寺では、紅葉したもみじやイチョウが舞い散る中、小川量さんおがわはかるによるハーモニカ演奏が披露され、参加者たちの疲れを癒しました。ゴールの球泉洞では、お楽しみ抽選会があり、歩き疲れた表情の参加者も村の特産品などが当たると、笑顔で喜んでいました。



1 外で食べるお弁当は最高
2 一勝地阿蘇神社で道中の安全をお参り
3 ウォーキングの前にくまモンと一緒にくまモン体操
4 くまモンと球磨太郎に見送られてスタート
5 コースの途中、鵜口観音堂でのおもてなし
6 ゴールの球泉洞でお楽しみ抽選会
7 小川量さんおがわはかるによる癒しのハーモニカ演奏



家族をつなぐ ふるさととの味

この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。

あなたにとってふるさととの味は何ですか？

人吉球磨地域では、この地域の風土とこの地に住む人たちの知恵で、多くの郷土料理が生まれ、受け継がれてきました。食の多様化が進み、郷土の家庭料理を食べる機会が減った現代、ふるさととの味を守り続けるために、私たちができることを考えます。



ふるさととの味「郷土料理」

「郷土料理」とは、地域の産物を使って独自の調理法で作られ、伝承された特別な料理と思う人がほとんどではないでしょうか？しかし、郷土料理は特別な料理だけではありません。昔から家で作り、普段の食卓に並べられた家庭料理も「郷土料理」です。私たちは育ててくれた郷土料理は、昔から伝わる大切なふるさととの味なのです。

郷土料理と風土

人吉球磨地域は、日本三急流の一つ「球磨川」が流れ、九州山地の山々に囲まれた盆地です。昔からこの地域では、盆地特有の寒暖差の激しい気候を生かして農業が盛んに行われていて、産物の種類も豊富。米や小麦のほか、キノコなどの山の幸や球磨川で捕れるアユなどの川の幸にも恵まれています。

この地では豊かな産物を使って、栄養バランスや保存方法を考えた多様な郷土料理が作られています。豊

富にとれる米を使った球磨焼酎もその一つです。

地域特有の食べ物

私たちになじみのある食べ物で、実は人吉球磨でしか食べられていない物がたくさんあります。その中の一つが「酢だこ」です。近くに海がないこの地域で海の物を食べるため、保存が効くようにタコを酢漬けにしたもので、今も正月のおせち料理に欠かせません。

広範囲にわたる人吉球磨地域では、特徴的な料理や食べ物が地域によって違います。上球磨地域ではブタやイノシシの骨に付いた肉を食べる「骨かじり」がよく食べられます。中球磨地域は、約400年前に活躍した剣豪・丸目蔵人佐がくじら鍋を村人に振る舞ったことから今でも「皮クジラ」を料理に使用。下球磨地域は、五木村の「そば料理」や、相良村の「四浦こんにゃく」が有名です。地域全体の郷土料理である「つぼん汁」と「煮しめ」も、各地域で具材や切り方が少しずつ異なります。



家族で食卓を囲む川内さん一家（山江村）と郷土の家庭料理（下写真）



栗豆腐



なます



こめこうし
米麹料理



つぼん汁



骨かじり



一勝地まんじゅう



五木そば



ゆべし
柚餅子



いでだご

消えつつある郷土料理

昔から伝わる郷土料理ですが、洋食化や外食産業の発展、インスタント食品の普及など、日本の食文化が変わったことで郷土料理を食べる機会が減少しています。家族で台所に立つことも少なく、ふるさとの味を引き継ぐ機会も減り、何がふるさとの味なのか分から

ない若者も多くなっています。

昔から受け継がれる大切なふるさとの味を守るために、私たちができることは何かあるのでしょうか？ 次のページから、人吉球磨地域で日ごろから食べられ、受け継がれてきたふるさとの味「郷土の家庭料理」の魅力と伝承に焦点をあてて詳しく紹介します。

ふるさとの食の^{みりよく}味力

先人たちの知恵で生まれ伝え続けられた「郷土の家庭料理」。
その味には、私たちが元気に育つ力がたっぷり入っています。

INTERVIEW

人吉球磨の伝統食を伝え広める本田さん
に郷土の家庭料理の魅力を聞きました。



郷土の家庭料理 ひまわり亭

代表 本田^{せつ}節 さん

昭和29年生まれ。球磨郡相良村の農家で育つ。人吉高校卒業後、地元の農協に就職。結婚後、3人の娘を育てながら夫の建築設計事務所をサポート。現在は、農家レストラン「郷土の家庭料理ひまわり亭」の代表を務める傍ら、食を通してまちづくりアドバイザーとして全国を飛び回っている。

祈りを込めた食文化

相良700年の歴史ある人吉球磨で先人たちが独自に作り守ってきた食文化の価値は高いと考えます。地域のお母さんたちの知恵と風土に合った地域の食材でつないできたこの食文化。それが脈々と受け継がれていることがとても魅力的です。

三十三観音めぐりのように人吉球磨は祈りの文化が深い地域。この地域は、子どもを思い作ったおやつなど、相手を思いつて作られた料理が多いことが特徴です。成長を願って作られた「あん入りちまき」は、すくすくと伸びる竹のように長く作られていて、包装

にも竹の皮が使われています。全ての食に祈りが込められていて、人吉球磨の根底に祈りがあることを物語っています。

店では食べられない郷土食

熊本地震で、当たり前の食卓の大切さにあらためて気付かされました。食卓を囲んだコミュニケーションがとても重要だということも。食事は、誰のために料理を作るのか、誰と食べるのかということがとても大切です。自分の愛する家族や仲間と囲む食卓には会話が、作った人の思いが込められた料理が並ぶ。その雰囲気と思いが食として体に入り、血や肉になるのです。

地元を離れ「ばあちゃんを作ってくれたまぜ飯はおいしかった」「お盆には煮しめがあつて、正月には酢だこがあつた」など思い返すことが郷土愛だと思います。家庭料理は家庭や地域への愛情そのもので、お店で食べることはできません。家族愛や地域愛、人間愛、そういうものが家庭の食卓の中にはあります。それが質素であつても「おいしい」と思える理由です。

郷土料理を見直す

昔は晴れの日にはごちそうを作っていました。普段の食事は質素でした。今は食が豊か過ぎて、がんや糖尿病などの生活習慣病になる人が増

えています。食材が24時間どこでも手に入る現代、消費者は選択肢が多過ぎて本当に体に良い物が何か分からなくなっています。コンビニやスーパーがない時代、しょうゆやみそは我が家で作るしかありませんでした。今はお金をせせば手に入り、健康面より安ければ良いと考える人もいます。郷土の家庭料理は栄養面も優れています。食にもっと関心を持ち、先人たちの知恵が詰まった郷土の家庭料理を見直してほしいです。

郷土料理を伝えていく

地域のつながりが強かった昔と違い、今は人のつながりが疎遠になっています。郷土の家庭料理も受け継がれることが難しくなってきました。そこで、先人が作った家庭料理を記録に残しながら次世代に伝えていく活動をしています。食文化は、昔ながらの家庭料理の良さに新時代のライフスタイルに合ったものを少しずつプラスしていかないと伝わっていきません。ふるさとの味を若い世代につなげる学習会を、これからどんどん企画していきたいです。

一皿に込めた、お母さんたちの知恵と愛情

郷土の家庭料理を作り、伝え続けるふるさとのお母さんたちがいます。



農家民宿「くりの里」
牧山 規矩子さん

我が家の味を子どもたちに

農家民宿を営む牧山規矩子さん（相良村）。村の「食生活改善推進員（※1）」や「ふるさと食の名人（※2）」として、22年間「食」のボランティア活動を続けています。郷土の食文化が薄れてきている今、親子や高校生など幅広い年代に料理教室を開き、県内で広く活動している牧山さん。「高度経済成長期から、女性も外で働く時代に。だからこそ、子どものころに料理を教わるのができず、郷土の家庭料理を知らないまま育った人がたくさんいます。そういった人たちに我が家の味を持ってもらい、子どもたちに振る舞ってほしいです」と活動の背景を話します。

無添加で温かみのある物を

牧山さんが取材に合わせ



▲農作業のよけまん（休憩時のおやつ）にも食べられた「ねったくりだご」

て、郷土のおやつ「ねったくりだご」を作ってくれました。簡単で早くできるねったくりだごは、昔から伝わるおやつです。作り方は、小麦粉ともち米粉を練り、湯がいてあんこや黒砂糖をまぶすだけ。昔は行事食として「あん入りちまき」をよく作っていて、その間に子どもたちになったくりだごを作らせていたそうです。

「昔のお母さんはみんなが『食の名人』。簡単に食べ物が手に入る時代になりましたが、手作りで温かみのある郷土の家庭料理も食卓に並べてほしいですね」と語る牧山さん。昔からお金を掛けずに、身近にあるもので工夫して作ってきた家庭の味を後生に残していきたいです。

家庭の味の原点

地元で採れた農産物を使った料理の提供や加工販売を行う「くまむら農産加工グループあじさい」。会長の大無田トミ子さん（球磨村）は、「ふるさと食の名人（※2）」としても郷土料理の普及と継承に貢献しています。

幼少期から料理に興味があった大無田さんは、大人たちの会話を聞いて料理の作り方を習得。その後就職し食材宅配をしていたときに、配達先の地元の方に教えてもらった家庭の味が大無田さんの料理の原点になっています。

自然が育んだ急流煮しめ

地元の食材を使った球磨村の家庭料理「急流煮しめ」。



▲地元の食材をふんだんに使い、大きな具材が特徴の「急流煮しめ」

料理名は、球磨村で球磨川の流れが一番速くなるため、激流に流されない巨石に見立てて具材を大きくしていることから付けられています。

「昔はこの家でも煮しめが作っており、誰が来てもいつ行っても、食卓に並んでいました。作り方は、冠婚葬祭のときなどに地元の人から教えてもらい地域の味を学びました」。大無田さんは、地元の人から教わった味を継承するため、煮しめ作り体験などを通じて若い世代へ料理の普及も行っています。

「村の人たちから教えてもらったことの恩返しとして、素材を生かした昔ながらの田舎料理でお客さんのおもてなしをしたいです」。大無田さんは、温かい人柄で家庭料理の味だけでなく、その中に込められた愛情をこれからも伝えていきます。



くまむら農産加工グループあじさい
会長 大無田 トミ子さん

※1 「食」を通して健康づくりを推進するボランティア。

※2 郷土料理などについて知識や経験を持ち、伝承活動などに取り組む県が認定する人。

ふるさとの食の^{みらい}味来

深い愛情が込められた郷土料理を未来に残すため、郷土愛を育むために南陵高校で取り組まれている授業を紹介します。

衣食住のフ口を育成

あさぎり町の県立南陵高校では、本年度から文部科学省の「スーパード・プロジェクト」の指定を受け、社会の第一線で活躍する衣食住のプロの育成に取り組んでいます。「食」の分野では「郷土料理講習会」の授業化や地域野菜、シカ・イノシシ肉を使った商品開発、マーケティングなどさまざまな取り組みに挑戦しています。

「ふるさとの良さ」を実感

同高校の生活経営科では、「故郷の味を再発見」を目標に郷土料理の授業を年10回以上実施。同科の3年生22人は「くまもとふるさと食の名人」の本村イサ子さん（あさぎり町）から料理を習っています。

9月12日に行われた実習の献立は、山菜おこわとつぼん汁、切り干し大根の酢の物、ねったんば、あん入りちまきの5品。テーブルには、山菜やニンジン、カボスなど色とりどりの地元

食材が並びました。

「山菜おこわは、みりんの代わりに赤酒を使って仕上げる」「球磨地方では端午の節句に、子どもがすくすくと育つようにあん入りのちまきを作る」「タケノコの皮は抗菌作用があり、包装紙代わりに使う」。本村さんは笑顔を交えながら生徒に先人の知恵を伝授。生徒たちは、本村さんの話や手つきからふるさとの味を学びました。作った料理は、本村さんと生徒たちが一緒に料理の由来を話しながら食べました。

郡市内外に進学・就職を控える3年生。この実習は、生徒にとって「ふるさとの良さ」を学ぶ機会になっています。



▲本村さんが料理の技を生徒に伝授

INTERVIEW 郷土の家庭料理を教える本村さんと教わった高校生に話を聞きました。

地元の「宝」を大切にしてほしい

私は農家の家に生まれ、農作業をしながらその農産物を使った料理を作り続けてきました。今は自宅で米麹やユズなどを使った加工品を手がけ、地元の物産館にも出品しています。

郷土料理を通して生徒の皆さんに「地元にある財産」を知ってほしいと思い、10年以上前から南陵高校の生徒に料理を教えています。実習後に生徒たちからイラスト入りの感想文をもらいますが、「家でも作ってみたい」などと書いてあり、毎年やりがいを感じています。

進路はそれぞれだと思いますが、どこに行ってもふるさとを大切にしてほしいですね。将来子どもができたとき、「ふるさとにはこんな料理もあるんだよ」と料理を伝えてくれたらうれしいです。



くまもとふるさと食の名人
本村 イサ子さん

郷土料理を勉強して次の世代につなげたい

母と一緒に菓子作りをしていて料理に興味を持つようになりました。保育園のころから母や祖母に料理を教わり、小学校5年生のころには母が仕事で遅くなるときは夕食を作っていました。初めは上手に作れませんでした。最初は「おいしい」と言われるのがうれしくてさらに料理好きに！高校は料理が学べる南陵高校に進学しました。

高校卒業後は愛知県で調理関係の仕事に就きます。将来はお菓子屋さんとして自分の店を持つのが目標です。今日作った「つぼん汁」は家族みんな大好き。ふるさとを離れますが今回の実習を通して、昔から受け継がれる郷土料理をしっかり勉強し、次の世代につなげたいと思います。



南陵高校生活経営科3年
荒川 蓮菜さん（あさぎり町）



愛の詰まった「家庭の味」が
それぞれの「郷土料理」

緑豊かな自然、清らかに流れる球磨川。私たちはこの場所に
住む動物や植物の命をいただいて
命をつないでいます。

地域に伝わる郷土料理は、時代の流れとともに食べる機会が減り、郷土料理が何なのか分からない人もたくさんいます。郷土料理は特別なものではありません。農作業の合間にすぐ食べられる「やきだご」や夏場の暑さを和らげ栄養も摂れる「冷汁」など、昔から食べる人を思った料理がたくさんあります。見た目や味、栄養などいろいろな工夫を凝らして作られた全ての料理は、地域の郷土料理として、また、家庭の味としてそれぞれの家で受け継がれてきました。

たとえこの地を離れても、私たちが育ててくれた愛の詰まった料理を思うことで「あの味が恋しい」「ふるさとに帰りたい」という気持ちにさせる郷土愛にもつながります。私たち一人一人が家庭の味に誇りを持ち、次世代につなぐことで、この地域の大切な味と魅力がずっと未来に受け継がれていくはずです。

かきやましゅんこ ちり
一緒に料理を楽しむ柿山順子さんと孫の千里さん（多良木町）

人吉球磨の家庭料理のレシピ本販売中！

人吉球磨 肥後さがら路のおごちそう

販売場所 清藤書店（人吉市五日町5）、
町屋ギャラリー立山（人吉市
市中青井町311）、樹想館
（人吉市鶴田町31-6）

料 金 800円

問合せ ふるさとの食 指南書作成委員会
会長 山上 日出世さん（☎23-5576）



ムラのかあさん
レシピ集

販売場所

ひまわり亭（人吉市
矢黒町1880-2）

料 金 1,000円

問合せ 郷土の家庭料理 ひまわり亭
（☎22-1044）



子どもたちの未来のために

家庭教育講演会



多くの参加があった講演会

家庭教育講演会が11月17日、球磨村コミュニティセンター清流館で開催され、村内小中学校の教諭や保護者などが参加しました。

講師は球磨教育事務所スクールカウンセラーの前村ゆかりさんが務め「子どものサインへの理解と対応」と題した講演を行いました。前村さんからは、自身の幼少期の体験談などを交え「不安やストレスは子どもたちが成長していく上で大切な存在。ストレスに出会い、乗り越え方を知ることが子どもたちの未来への安心につながる」などの話がありました。

一つの的に精神を集中

第27回球磨村弓道大会

神瀬住吉神社の大祭に合わせ、第27回球磨村弓道大会が11月12日、高音弓道場で開催され、人吉球磨の他、水俣市、八代市、遠くは鹿児島県始良市などから32人が参加しました。

大会では、宮本宣彦^{みやもと のぶひこ}錬士6段により、行射の儀式である矢渡しが行われた後、個人競技（4矢5立）が行われ、選手は真剣な眼差しで的に向かい、優勝を競いました。競技は、一進一退の熱戦^{とくすみしやんのすけ}が展開され、20射中15本を的中させた徳澄俊之助^{とくすみしやんのすけ}さん（人吉市）が優勝を飾りました。



精神を集中させのを狙う選手

お仕事いつもご苦労さまです

村内保育園児から心温まるプレゼント



渡保育園



こがね保育園

保育園児からのプレゼントを受け取る内布副村長

11月23日の勤労感謝の日を前に、渡保育園と、こがね保育園の園児が役場を訪れ、手作りの品物や野菜をプレゼントしました。

こがね保育園児からは、1月～12月までの季節に応じた貼り絵の手作りカレンダー、渡保育園児からは、園内の畑で採れた白菜やだいこんなどの新鮮野菜や手作りの文房具入れなどが内布副村長に手渡されました。

園児からは「いつもお仕事ご苦労さまです」というかわいらしい言葉と品物とともに、温かい「こころ」のプレゼントをいただきました。

人吉球磨産の木材をふんだんに使用

特急「かわせみ やませみ」木材贈呈式

来春に肥薩線で運行を開始する観光列車「かわせみ やませみ」の車両内装に人吉球磨産の木材が使用されることに伴い、木材贈呈式が11月9日、人吉鉄道ミュージアム MOZOKA で行われ、柳詰村長はじめ沿線自治体首長などの関係者が出席しました。

贈呈式では、球磨地域林業振興・木材需要促進対策協議会からJR九州の青柳俊彦^{あおや としひこ}社長に木材の目録が手渡されました。贈呈された木材は、樹齢80年ほどのヒノキで、車両内装の家具やテーブルなどに使用されます。



車両内装の説明をする工業デザイナーの水戸岡鋭治^{みと おか へいじ}さん

笑いと感動に包まれた1日

かわせみ感謝祭



迫真の演技を披露する劇団とんぼ座

かわせみ感謝祭が11月23日、一勝地温泉かわせみで開催され、村の特産品や農産物などの販売の他、熊本市内の学生を中心としたサークル「肥後真狗舞」によるYOSAKOIの披露や「劇団とんぼ座」による舞踊公演が行われ、多くの人で賑わいました。

昼・夜の2回行われた劇団とんぼ座の舞踊公演では、俳優の片岡鶴太郎さんの姪にあたる山崎卑弥呼座長を中心に、お面や扇子などを使った華麗な舞いや、観客を巻き込んだ迫真の演技を披露し、会場は終始、笑いと感動に包まれていました。

竹林を活用した6次産業化へ向けて

高沢校区活性化実行委員会講演会

高沢校区活性化実行委員会では、現在、高沢地域の豊富な竹林資源を生かし、タケノコの生産から加工、販売までを一体的に行う6次産業化に向けた取り組みを進めています。これを受け、11月19日、高沢説教所(株)地域総研の佐藤和弘さんを講師に招き「住民自ら考え行動する地域づくり」と題した講演会が開催され、地域住民が参加しました。講演会では、地域の特産品開発や組織づくりの流れなど他市町村の優良事例を紹介。参加者は地域の活性化・6次産業化について理解を深めました。



講師の話を真剣に聞く参加者

日頃の学習の成果を堂々と発表

渡小学校学習発表会



芦北町で体験したペーロンを再現

渡小学校学習発表会が11月27日、同校体育館で開催され、1年生から6年生までの児童が、合奏や合唱、演劇などを披露しました。

5年生の発表・劇「5年の学び～水俣病・集団宿泊版～」では、水俣病について学習したことを発表。「今でも水俣病はうつる病気だと誤解し、差別や偏見を持つ人たちがいる。水俣病のことを学習した私たちがそれを知らない人たちに伝えていきたい」と話しました。

また、集団宿泊で体験したペーロンの動きを再現し、皆で息を合わせることの大切さを発表しました。

一勝地小学校学習発表会



一勝地のいろいろな魅力を発表

一勝地小学校学習発表会が11月27日、同校体育館で開催され、1年生から6年生までの児童が、太鼓演奏や合唱、演劇などを披露しました。

2年生の「だいすき一勝地!」という発表では、Sで一勝地を訪れた観光客に一勝地の良いところを紹介するという内容で、児童が一勝地にある施設を実際に訪れ、そこで働く人たちが普段どのような仕事をしているのかを発表しました。それぞれの職業の衣装を身にまとい、本人になりきって堂々と発表する児童の姿は、将来を担っていく頼もしい姿を映していました。

人権への理解を深める

球磨中学校人権集会



自分が考える「人権」について発表する生徒たち

球磨中学校人権集会が12月5日、同校体育館で開催されました。

生徒会では「球磨中生の人権は守られていると思うかどうか」のアンケート調査を実施しました。その結果、約4分の1の生徒が「まだ守られていないと思う」と回答したことが分かりました。また、各クラスの代表者による人権作文では「人の悪い面ではなく良い面を見つけることが大切」などの発表がありました。生徒たちは日常生活での相手に対する発言や行動の重要性を再認識し、人権についての理解を深めました。

一本のタスキを絆でつなぐ

球磨中持久走大会・駅伝大会



タスキを受け走り出す生徒

球磨中学校の持久走大会と駅伝大会が12月7日、球磨村総合運動公園で開催され、生徒たちは、寒さに負けない熱い走りを見せました。

持久走大会は、3^{km}の周回コースで行われ、男女それぞれが力走しました。駅伝大会は、3学年のクラス対抗で争われ、6区間18^{km}を1本のタスキでつなぎました。力走する生徒たちに保護者や先生たちからは熱い応援が送られました。駅伝大会に出場し区間賞を獲得した3年生の坂本真有君は「高校生になっても今日走った経験を生かしていきたい」と話しました。

村の魅力って何だろう？

熊本県中学校社会科教育研究大会

熊本県中学校社会科教育研究大会が11月29日、人吉球磨地域の中学校で開催され、球磨中学校では3年生のクラスで地理の公開授業が行われました。

「球磨村の魅力をメッセージにして伝えよう」をテーマに、生徒たちは、移住予定者・家族連れ・外国人・若者・老夫婦（高齢者）のそれぞれの目線に立ち、グループごとに村の魅力や観光資源などについて話し合いました。生徒たちからは、「人を呼び込むために、映画館やゲームセンターを作ってはどうか」「自然を生かした施設を作ってはどうか」など活発な意見が出ました。



村の魅力について真剣に話し合う生徒たち

早期の復興を願って

チーム絆が熊本地震復興義援金を寄付

チーム絆・人吉球磨の高澤康成代表が12月1日、役場村長室を訪れ、柳詰村長に熊本地震被災地への義援金を手渡しました。

熊本地震を受け「今こそ人吉球磨が一つに」と掲げ、人吉球磨の中学3年生で結成された軟式野球クラブ「チーム絆・人吉球磨」。8月に開催した中学3年生選抜軟式野球交流大会では、熊本市のチームと交流試合を行いました。その際に集まった義援金を手に高澤代表は「被災地が早く復興してほしい。今回の義援金が少しでも復興の一助になれば」と話しました。



被災地への義援金を柳詰村長へ手渡す高澤代表

商品化へ向けた取り組み

そば料理内覧会・そばカフェ



そば料理を真剣に審査する関係者

松谷棚田産の新そばを使ったそば料理内覧会が12月15日、田舎の体験交流館さんぐらうで開催され、球磨地域振興局やアグリビジネスセンター、さんぐらう運営委員会、松谷棚田保存会などの関係者13人が商品化へ向けたそば料理の内覧・試食を行いました。

内覧会では、関係者がそばピザやそば豆腐など15品の味や見た目などを審査しました。引き続き行われたそばカフェでは、一般客を対象にアンケート調査を実施。さんぐらうでは、今回の審査・アンケート結果をもとに今後の販売や提供方法などを研究していきます。

最後まであきらめず力走

小学校持久走大会

小学校の持久走大会が12月8日、朝霧が立ち込める中、球磨村総合運動公園で開催され、児童たちは懸命な走りを見せました。

大会は、1・2年生が1km、3・4年生が1.5km、5・6年生が2kmの周回コースで行われました。児童たちは、多くの保護者や他学年からの応援を受け、白い息を吐きながら最後まであきらめない走りを見せました。講評では、渡小の松岡校長が「長距離は自分との闘い。走ることを生活の中に取り込み、寒さに負けない強い心と体をつくってください」と話しました。



霧が立ち込める中、懸命に走る児童

クリ生産の普及・拡大へ

球磨村くり技術指導員認定式



柳詰村長による認定書の授与

球磨村くり技術指導員認定式が12月20日、役場村長室で行われ、大無田光幸さん（大無田）と田中浩章さん（茶屋）が、くり技術指導員に認定されました。

大無田さんと田中さんは、球磨村果樹研究会からの推薦を受け、球磨農業研究所や県農業普及振興課の養成研修を受講。クリに対する基礎的な知識や技術を習得し、今回の認定に至りました。大無田さんは「剪定技術を磨き、より良いクリを作っていきたい」田中さんは「球磨村のクリを全国に広めていきたい」と抱負を語りました。

防災力向上のための課題解決へ

村民防災会議本部会議

村民防災会議本部会議が12月8日、球磨村コミュニティセンター清流館で開催され、区長や各団体の関係者など約40人が出席しました。

今回の本部会議では、地域ごとにブロック分けした村民防災会議ブロック会議では解決できない防災上の問題の解決や防災力向上のために何ができるかなどを話し合いました。参加者からは、「急傾斜地域では、避難すること自体が危険である」などの意見が出ました。今後は、第1ブロック（渡地区）をモデルに3カ年計画で地区タイムラインの策定が進められる予定です。



各団体の立場から課題を出し合う参加者

球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会



球磨村駅伝チーム

第 64 回球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会が 12 月 18 日、錦町役場前をスタート、錦町武道館前をゴールとする 8 区間 52.65^キのコースで行われ、人吉球磨の各市町村から 19 チームが出場しました。

球磨村チームは、1 区の中学生区間で佐々木瑠希選手が区間 7 位の好走を見せ、チームを勢いづけました。その後、17 位まで順位を落としましたが、6 区の地下翔太選手が区間賞の力走を見せ、12 位まで順位を押し上げました。しかし、最終区では無念の繰上げスタートとなり、最終結果は 17 位でした。選手たちは、村の代表として最後まであきらめない熱い走りを見せてくれました。球磨村チームの来年の躍進に期待します。



区間賞を受賞した地下選手

【選手・監督（敬省略）】										【総合順位】	
監督	8 区	7 区	6 区	5 区	4 区	3 区	2 区	1 区	選手	優勝	優勝
松本憲吾	丸橋勝寿 (8・79 ^キ)	川口光国 (9・91 ^キ)	地下翔太 (7・57 ^キ)	山口珠末 (女子) (2・33 ^キ)	浦野祐磨 (6・97 ^キ)	坂本壮真 (7・69 ^キ)	浦野克喜 (5・88 ^キ)	佐々木瑠希 (中学生) (4・35 ^キ)	17 位	2 位	3 位
									球磨村	人吉市 A	あさぎり町 A



1 区の佐々木選手からタスキを受け取る 2 区の浦野選手



3 区の坂本選手



4 区の浦野選手



6 区の地下選手



8 区の丸橋選手

新成人の皆さんへ 20 歳になったら国民年金

国民年金は、老後やいざという時の生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた制度です。

○国民年金のポイント

①将来の大きな支えになります

国民年金は、20 歳から 60 歳までの間に被保険者として保険料を納め、65 歳から老齢年金を受ける制度です。

国が責任を持って運営するため安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

②老後のためだけのものではありません

国民年金には、老齢年金のほか病気やけがで障害が残った場合に受け取れる障害年金や被保険者が亡くなった場合にその人に扶養されている配偶者や子が受け取れる遺族年金があります。



○20 歳になる人の国民年金加入手続

①「国民年金被保険者資格取得届」と「国民年金加入対象者調査票」を提出ください

20 歳になったら、年金事務所から用紙が届きますので、必要事項を記入し、年金事務所または役場住民福祉課に提出してください。また、保険料の免除や学生納付特例の申請を同時に行うことができます。

②「年金手帳」が届きます

基礎年金番号の確認と年金の加入状況を記録するためのものです。大切に保管してください。

③「国民年金保険料納付書」が届きます

保険料の納付は毎月、金融機関やコンビニのほか、口座振替やクレジットカードでも可能です。

※ 20 歳になる前から厚生年金や共済年金に加入している人には、年金手帳や納付書は発送されません。

問い合わせ 八代年金事務所お客さま相談室

☎ 0965(35)6123

住民福祉課住民係 ☎ (32)1112

税を考える週間

11 月 11 日～17 日は全国一斉の「税を考える週間」でした。これに合わせ、村内の小学校から税に関する 59 作品（習字）の応募があり、審査の結果、村長賞 1 点、優秀賞 5 点が選出され、村長賞には、渡小 2 年の青山仁紀君の作品が選ばれました。

村長賞



渡小 2 年 青山 仁紀 君

優秀賞



渡小 1 年 長船 拳志郎 君



渡小 3 年 串山 侑史 君



渡小 4 年 佐々木 優帆 さん



渡小 5 年 市花 あこ さん



一勝地小 6 年 淋 陽樹 君

熊本県発明工夫展 T K U賞

一勝地小学校6年 永椎 宗太 君

「大人も子どももはけるビックリシューズ」

浮き輪から発想を得たもので、シューズに内臓した袋に空気を吹き込むことで中を圧迫し、大人用の大きな靴を小さい子どもの足でも履けるように工夫した作品。「映画に出てきた、足のサイズに合わせられる靴を自分でも作れないかと思った」と話す永椎君の飽くなき探究心とアイデアが今回の受賞につながりました。



熊本県科学研究物展示会 良賞

一勝地小学校3年生

「バケツの小さな田んぼで稲が育つかな」



写真前左から土肥鉄生君、大瀬琉璃さん、大瀬煌太君、永椎未桜さん、後左から板崎麻莉さん、濱田琉偉君、大岩優斗君、坂田倅晟君

棚田で育てられる稲の生育に着目し、さまざまな環境でどうイネが育つのか、棚田や畑、運動場の土をバケツに入れ、種もみからの生育を観察。棚田以外の土でもイネは育つことが分かりましたが、長期にわたる子どもたちの努力が実を結び棚田が良質な土壌であることを証明しました。



熊本県がんばる高校生表彰

熊本県が学業やスポーツ、ボランティア活動などで活躍した高校生をたたえる「熊本県がんばる高校生表彰式」が11月18日、ホテル熊本テルサ(熊本市)で行われ、103の個人・団体が蒲島郁夫知事から表彰を受けました。

県内各高校から1人ずつ選出され、本村からは、球磨工業高等学校3年の水篠友哉君と球磨商業高等学校3年のなかむらももかの2人が表彰を受けました。水篠君は、陸上競技での活躍・各種資格取得・学業で、中村さんは、簿記全国大会での団体入賞・各種資格取得・学業などが高く評価され、今回の受賞につながりました。3月に卒業を迎える2人。4月から水篠君は県外に就職。中村さんは、税理士資格取得のために専門学校へと進みます。将来、球磨村に戻ってくるかまだ分からないという2人ですが、今後それぞれの道での活躍が期待されます。



県産木材で作られた表彰状を手に笑顔の水篠君と中村さん

「私のお兄ちゃん」

球磨中学校3年 松永 倫佳 さん



私のお兄ちゃんは、障害を持って産まれてきました。私が小さい時、そんなことは気にしていなかったのですが、小学校高学年になるにつれて、だんだん嫌になりました。普通でない私のお兄ちゃん。それが、どうしても受け入れられませんでした。

ある日、家族全員で、買い物に行きました。そこは、とても大きなショッピングモールで人も多くいました。私はそれが嫌で嫌でしかたありませんでした。周りからの視線。何かさけられるような歩き方。それから私は自分のお兄ちゃんが障害を持つていることを認めたくないと思うようになりました。一緒に買い物に行く時は、必ず別行動。何かお兄ちゃんがしゃべる時は、「だまれっ」と言い、お兄ちゃんから離れるようになりました。「どうして、私のお兄ちゃんは障害を持つているの。何で普通じゃないの。あんなの私のお兄ちゃんなんかじゃない。」とお母さんに言ったこともありましたが、周りとは違う、私のお兄ちゃん。少し近づいてきたただけで「来るなっ」と言ったりもしました。でも、ずっとそういうことをしていたら、お兄ちゃんも私のことをさけるようになりました。最初は、それでいい、と思っていました。だけど、何かそれじゃいけないと思うようになり、お兄ちゃんをさけることを止めました。そして、お兄ちゃんの通

う、養護学校に行ってみると、お兄ちゃんは、周りの人に支えられながら一生懸命に物をつくったりしていた。私は、初めてその時、お兄ちゃんが一生懸命に何かしている姿を見ました。それまで私は、ただ何もできないお兄ちゃんとして見ていました。だから、とても驚きました。私はお兄ちゃんのことを何も分かっていないんだなと思いました。何も分からず、何も知らない。なのに私は、最初から、お兄ちゃんは何もできないと決めつけ、とても傷つけてしまいました。その時、私は今までお兄ちゃんにしてきたことを後悔しました。

相手のことを知らないで、分らないで、勝手に決めつける。これが差別です。私がお兄ちゃんにしてきたこと。これも立派な差別です。周りと、少し違うだけでさけたり、その人のことを批判したり。もし自分が差別される側の人間になったとします。周りから、さけられ、裏でこそこしゃべられたり、私は、堪えられません。でも私は、それと同じことをお兄ちゃんにしてきました。謝っても決して許されることではありません。だから今でもずっと後悔しています。あんなことをしていた自分に腹が立ちます。

しかし、感謝の気持ちもあります。私のお兄ちゃんから学んだことはたくさんあります。まずは、相手をよく知ること。何も知らないで外見だけを見て、あの人はこうなんだと決めつけることが差別なんです。人にはいろいろな面があり、個性があります。外見だけで判断せず、相手を理解する努力をしなければいけません。そうすることで、相手を傷つけるようなことはありません。そして、コミュニケーションを大切にすることも重要です。相手を思い、心と心のつながりを大切に。つまり、思い込みをやめようということだと思います。どんな人に対しても思いやりの気持ちを持ち、接することで、差別をなくすことができると思います。

これらを学ぶことができたのは、私のお兄ちゃんを支えてくれた人たちのおかげです。お兄ちゃんがこの世に産まれてきてくれたことに感謝します。

相手がどんな人であろうと、その人の存在を認め、理解し、思いやりの心を持たなければいけません。周りのうわさに流されて、人を差別するようなことはあってはいけません。うわさをすぐに信じようとせず、自分の力で分かうとすることが必要です。まちがっていることは、「ちがう」と伝え、同じ生きている人間として、支え合っていかなければいけません。

それを教えてくれたお兄ちゃん、そして、支えてくれた人達に感謝して、差別はおかしいことだと伝えていこうと思います。

民生委員・児童委員を紹介します

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める人たちであり、「児童委員」を兼ねています。児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援を行います。

■新しく委嘱された民生委員・児童委員



岡 潤一郎 委員



下津 明美 委員



松本 正五 委員



清藤 清美 委員



大瀬 豊次 委員



林 エミ子 委員



川内 君子 委員



小川 由美 委員
(主任児童委員)

■あなたの地域の民生委員・児童委員

委員名	担当地区
岡 潤一郎	内布・山口・地下・今村
下津 明美	峯・島田
糸原 絹子	水篠・糸原・立野・境目
小川 公子	小川・舟戸・茶屋・椎屋・千寿園
板崎 茂敏	岡・浦野・板崎・中園・田頭・馬場
松本 正五	池下・淋・大坂間・告・向淋・松本・小谷
橋詰 國弘	橋詰・野々原・中屋・松舟・田代
清藤 清美	中津・黄檗・吐合・日隠・中渡・岳本・黒白
松江 実子	友尻・宮園・柳詰

委員名	担当地区
大瀬 豊次	毎床・俣口・茂田・遠原
林 エミ子	松谷・那良・那良口
原 和彦	大無田・大久保・千津・鵜口
大瀬 幸信	部・和田・堤岩戸・神瀬一区・神瀬二区・大瀬
川内 君子	木屋角・上原・松野・四蔵・永椎・日当・大岩
大槻 京子	簗瀬・伊高瀬・上部・多武除・楮木・川島
高沢 益雄	高沢・坂口・沢見・蔵谷・横井・大槻
東 さゆり	主任児童委員
小川 由美	主任児童委員

(問い合わせ) 住民福祉課福祉係 ☎ (32)1112

村有住宅入居者を募集します

募集目的	『若者が安心して子どもを生み育てる環境づくりを推進し、活力ある地域社会づくりのため』
募集住宅	村有住宅一勝地永崎団地 1 号棟、2 号棟、3 号棟、4 号棟
所在地	球磨村大字一勝地丙字永崎地内（球磨中グラウンド隣）（行政区 11 区 柳詰班）
構造	木造平屋（一戸建て）、3 L D K、床面積 82.39㎡
募集戸数	4 戸
入居開始	平成 29 年 4 月
募集期間	平成 29 年 1 月 16 日（月）～1 月 27 日（金）（ただし、土曜・日曜を除く）
家賃・敷金	家賃 32,000 円／月（公益費を含まない） 敷金 96,000 円（家賃月額 of 3 カ月分）
その他	浄化槽維持費、共益費など別途必要
入居資格	①村内外居住者を問わない（村外の場合は入居と同時に住民登録できる人） ②現在同居しているか同居しようとする親族があること。ただし、婚約者（入居日以後 3 カ月以内に結婚できる人）と内縁関係者の同居者を含む ③現在住宅に困っていることが明らかな人 ④国税、地方税、その他の公共料金の滞納がない人 ⑤入居者又は同居親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する暴力団員でないこと ⑥募集目的に沿った家族構成であること
申込方法	①役場総務課にある申込用紙に必要事項を記入し、次の書類を添付して提出してください。 (ア)入居する人すべての市町村発行の平成 28 年度住民課税台帳記載事項証明書か平成 27 年分源泉徴収票の写し (イ)入居する人すべての平成 27 年度、平成 28 年度（現時点）納税証明書 (ウ)家族構成について証明できる住民票謄本、外国人は外国人登録証明書 (エ)内縁関係の場合は勤務先の扶養証明書 (オ)婚約者は媒酌予定者か双方の親の婚約証明書 ②申込者は収入のある世帯主を原則とします。 ※申込用紙は、球磨村ホームページからもダウンロードできます。
入居者の決定	①審査会を開催し、入居者を決定する ②入居者の決定通知は、本人宛に通知する。応募多数の場合は、公開抽選とする
申込先・問い合わせ	総務課管財係 ☎(32)1111



間取り図



位置図

平成 28 年分確定申告について

申告相談会場などのご案内

税務署が開設する申告相談会場および税理士会による確定申告無料相談会場は、次のとおりです。

なお、申告書は会場内で作成・提出することもできますが、国税庁ホームページで作成し、e-Tax による送信または印刷して郵送などにより提出することができますので、ぜひご利用ください。

【税務署が開設する申告相談会場】

開設場所 人吉税務署

開設期間 平成 29 年 2 月 16 日（木）～3 月 15 日（水）（ただし、土曜・日曜を除く）

受付時間 午前 9 時～午後 4 時まで

※駐車場には限りがあり、混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

※申告期限間際になりますと申告会場が混み合うことが予想されますので、早めの申告にご協力をお願いします。

平成 28 年分の確定申告書などには個人番号の記載が必要です

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、平成 28 年分の確定申告書などにはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となりました。

なお、マイナンバー（個人番号）を記載した確定申告書などを税務署へ提出する際には、申告する本人の本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。

【本人確認を行うときに使用する書類の例】

例 1：マイナンバーカード（個人番号カード）の表面および裏面の写し（番号確認と身元確認書類）

例 2：通知カードの写し（番号確認書類）＋運転免許証または公的医療保険の被保険者証の写し（身元確認書類）など

問い合わせ 人吉税務署 ☎ (23)2311

110 番の日



○ 110 番の日とは

昭和 61 年から 1 月 10 日は「110 番の日」と定め、全国一斉に 110 番をはじめ、各種警察通報制度に関する広報を行っています。

○ 110 番は「緊急の通報用」の電話です

- ・事件・事故などの緊急時に使用してください。いたずら電話は絶対にやめてください。
- ・相談事など急ぎの要件でない場合は、警察相談電話（# 9110）または最寄りの警察署に電話してください（「# 9110」は、プッシュホン回線しか使えません。ダイヤル式の電話からは「☎ 096(383) 9110」に電話してください）。

○ 110 番する時は

- ・なにが（事件か事故か）、いつ（何時ころ）、どこで（発生場所、発生場所の目標）などを落ち着いて話してください。その他、必要なことについては係員がお尋ねします。
- ・早期の事件・事故の解決のため、事件・事故が発生したら、直ちに通報してください。
- ・110 番通報は、どの地域からでも全て警察本部につながります。目標物がない場合は、付近に設置してある電柱番号をお知らせください。

地方創生

球磨村しごと創生交付金事業が採択されました！

球磨村しごと創生事業では、村内事業者などによる新たな事業への参入や事業拡大に対して財政的な支援を行うため、球磨村しごと創生交付金を交付することとしています。

この交付金に、これまで9つの事業申請があり、球磨村しごと創生協議会での審査を経て、8つの事業が交付金事業として採択されました。

今回は、球磨村しごと創生交付金事業として採択された8つの事業を紹介します。

①木質バイオマス実用化事業（球磨村森林組合）

村内の木質バイオマスボイラーに木質バイオマス燃料を運搬・供給する事業です。

②清流を活用した産業創出事業（株式会社球磨村ふるさと振興公社）

黒白地区で行われていたヤマメ・マスの養殖を復活させる事業です。

③「日本の棚田百選」耕作推進事業（田舎の体験交流館さんがうら運営委員会）

棚田での耕作や耕作支援、収穫した棚田米の販売、棚田オーナー制度による交流などを行いながら、棚田を保全する事業です。

④福祉有償運送事業（球磨村社会福祉協議会）

高齢者や身体障害者などが利用できる福祉有償運送を実施する事業です。

⑤健康・福祉の里づくり拠点事業（球磨村社会福祉協議会）

高齢者などができる限り長く元気に、住み慣れた自宅や地域で暮らせるよう、健康・福祉の里づくり拠点を整備する事業です。

⑥買物支援事業（球磨村商工会）

日常の買物の不便さを解消するため、買物支援を実施するための調査・研究を行う事業です。

⑦人と森を育て水を育む事業（株式会社ランドアース）

ラフティングに従事する若者が、冬季に植林・造林を行う事業です。

⑧挿木苗生産事業（たかおと林業研究グループ）

植林に使う挿木苗を村内で生産できるよう技術・態勢を整える事業です。



①保管庫で搬出を待つパーク（樹皮）



②復活のための整備が進む養魚場



③試験栽培中の挿木苗（スギ）

球磨村しごと創生事業では「起業してみたい」「事業を拡大したい」という事業者などに対し、専門家による相談支援や初期投資などに対する財政的な支援などを行っています。まずは、企画振興課企画広報係までお問い合わせください。

問い合わせ 企画振興課企画広報係 ☎ (32)1114

お知らせ

いきいき元氣栄養教室

いきいき元氣栄養教室を開催します。

実施日 ①平成29年1月16日(月)
②平成29年1月23日(月)

時間 ①午前10時～午後2時
②午前9時30分～午後2時

場所 神瀬福祉センターたかおと

内容 栄養のバランスを考えた食事づくり、軽い運動

参加費 無料

持参物 エプロン・タオル・飲み物

申込締切 1月10日(火)

申込先・問い合わせ

住民福祉課福祉係

☎(32)1112

※ふれあいサロンスタッフにもお尋ねください。

いきいき健康塾

「いきいき」健康塾を開催します。

実施日 ①平成29年1月23日(月)
②平成29年1月30日(月)

時間 午前10時30分～午前11時30分

場所 ①球磨村コミュニティセンター清流館
②神瀬福祉センターたかおと

内容

サーキットチエアエクササイズ

参加費 無料

持参物

室内シューズ・タオル・飲み物

問い合わせ

住民福祉課地域包括支援係

☎(32)1112

各種機関年末年始の休業日程

村内各種機関の年末年始の休業日程をお知らせします。

◎役場窓口業務

12月29日(木)～平成29年1月3日(火)

※死亡・出生・婚姻届などの戸籍の届出については、休業日も受け付けます。

◎球磨村コミュニティバス

12月27日(火)～平成29年1月4日(水)

※人吉神瀬線(国道沿線)は年末年始も通常どおり運行します。

◎球磨村診療所

12月29日(木)～平成29年1月3日(火)

※1月4日(水)は一勝地のみで診療

◎球磨川歯科医院

12月30日(金)～平成29年1月3日(火)

◎一勝地駅

12月29日(木)～12月31日(土)・平成29年1月2日(月)

※平成29年1月1日(日)は午前10時～午後3時まで営業

第5回奥球磨ロードレース大会開催に伴う交通規制

大会の開催に伴い、次のとおり交通規制を行いますので、皆さんのご

協力をお願いします。

期日 平成29年1月15日(日)

規制時間

①午前9時10分～正午頃

②午前10時50分～午前11時30分頃

③午前10時50分～正午頃

規制場所

①国道388号線(水上村役場～岩野小学校交差点)

②県道43号線(湯前町役場～国道219号)

③国道219号線(多良木町駅前交差点～湯前町時の公園前交差点)

規制内容 全面通行止め

問い合わせ

奥球磨ロードレース大会実行委員会事務局(水上村教育委員会内)

☎(44)0333

人吉球磨広域行政組合平成29・30年度指名願定期受付

人吉球磨広域行政組合では、①建設工事②測量・建設コンサルタント

③物品調達について、平成29・30年度の指名願の定期受付を次の期間に行います。

受付期間 平成29年2月1日(水)～2月28日(火)

(ただし、土曜・日曜・祝日は閉館日)

※郵送のみの受付となります。平成29年2月28日(火)までの消印有効

問い合わせ

人吉球磨広域行政組合総務課契約係

☎(23)3080

九州電力から感電事故防止のお願い

感電事故防止のため、電線付近で風揚げを行ったり、電柱や鉄塔に昇ったりしないようお願いします。万が一、風が電線などにかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力まで連絡ください。

相談

ママの悩み相談

保健師が相談に応じます。

期日 平成29年1月19日(木)

時間 午後1時30分～午後4時30分

場所 役場や自宅

※相談は予約制です。まずは電話で住民福祉課地域包括支援係までお申込みください。

相談内容

出産の不安・子どもの発達の心配、子育ての悩み・子どもの不登校・介護疲れ・借金問題・家庭(家族)の心配ごと・ギャンブルやアルコール、買い物にのめり込んでやめられない・職場・学校の対人関係の悩み・憂鬱な気分が続く・眠れない・家庭内暴力(妻、夫、恋人、子ども)など

申込先・問い合わせ

住民福祉課地域包括支援係

☎(32)1112

11月の健康相談

医師が相談に応じます。

日程

平成29年1月12日(木)

担当医 村上良磁 医師

場所 人吉保健所

平成29年1月27日(金)

担当医 村田良介 医師

場所 多良木町多目的研修センター

1階小会議室

受付時間

午後2時～午後3時(要予約)

※1回につき2人まで

問い合わせ

人吉保健所保健予防課

☎(22)3107

募 集

球磨村奨学金募集

能力があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な人に学資を貸与します。

資格

本村に3年以上在住する人の子で、高等学校やこれと同等以上の学校に在学し、学業成績が優秀で素行などに問題のない人であり、学資の支払いが困難であると認められる人

申請方法

在学者と入学予定者ともに現在在学している学校長の推薦が必要で

す。志願者は、推薦書に在学校長の推薦を受け、連帯保証人と連署して教育委員会に提出してください。奨学生は、選考委員会を経て教育委員会が決定します。

人数 5人以内

貸与額(月額)

大学等 3万円

高等学校等 1万5千円

申込締切 平成29年4月7日(金)

申込先・問い合わせ

教育委員会学校教育係

☎(32)1117

花いっぱい運動を行う団体へ 花の種子を支給します

くまもと緑・景観協働機構では、公共用地などで花いっぱい運動を行う団体に対し、花の種子・球根・苗を無償で支給する支援を行っています。今回は、春まき・春植えの募集を行います。花はコスモス・サルビア・ひまわり・マツバボタン・グラジオラス・マーガレット・四季咲きナデシコ・マツバギクなどから選べます。詳しくは、お気軽にお尋ねください。

※植栽・管理に必要な道具・肥料の支給はありませんので、ご注意ください。

申込締切 平成29年1月10日(火)

※申請書・植栽予定地の写真を提出する必要がありますので、早めの申込をお願いします。

申込先・問い合わせ
企画振興課山村振興係
☎(32)1114

障害のある人を対象とした職業訓練生の募集

障害のある人を対象とした職業訓練生を募集します。

受講対象障害

身体障害のうち上肢障害・下肢障害・

内部障害・精神障害・難病

内容 パソコンの基礎から応用、実践(ワード・エクセル)をeラーニング(インターネットを利用した自宅での訓練)を通して学びます。訓練は火曜と木曜に行います。

定員 5人

募集期限 平成29年1月31日(火)

訓練期間 平成29年3月7日(火)～5月30日(火)まで(3カ月間)

訓練場所 インターネットを利用し自宅で訓練を行います。月に1度、熊本県立高等技術専門学校でスクーリング(出席しての訓練)を予定しています。

経費

テキスト代5400円程度(税抜)

問い合わせ

熊本県立高等技術専門学校

☎096(378)0121

わくわく!パレアフエスタの開催に伴う参加者の募集

子どもたちが体験したり、ものづくりができる楽しいイベントや、ジャパネットたかた創業者の高田明さんによる講演会が行われます。ご家族などでぜひお越しください。

内容

①講演

講師 高田明

申込方法

ハガキ・FAX【096(355)4317】などで必要事項(①住所②郵便番号③氏名④電話番号⑤託児の有無)を記載して申し込んでください。

申込期限 平成29年1月12日(木)

料金 無料

②体験イベント

○ものづくり

押し花コースター・化石レプリカ・竹とんぼ作りなど15種類

○体験

竹馬・肥後ちゃんかけごま・お手玉など11種類

参加方法

当日受付(一部事前申込が必要)

参加費

ブースによって材料費(100円程度が必要)

期日 平成29年1月28日(土)

時間 午前10時～午後4時

会場 くまもと県民交流館パレア

(熊本市)

申込先・問い合わせ

熊本県生涯学習推進センター

☎096(355)4312

後世に残したい

ふるさとの味

そばだご汁

【材料（4人分）】

ゴボウ（1/4本）、干しシイタケ（2枚）、サトイモ（大2個）、カボチャ（1/6個）、ニンジン（1/2本）、鶏肉（60g）、そば粉（50g）、強力粉（50g）、いりこ（10g）

【だし】

濃口しょうゆ（12g）、薄口しょうゆ（12g）

【作り方】

- ①そば粉、強力粉を混ぜ合わせたものに水を加え、耳たぶの柔らかさになるまでこねる。
- ②野菜・鶏肉は食べやすい大きさに切る（干しシイタケは水でもどしておく）。
- ③鍋にいりこ出汁と②の野菜を入れ煮、火が通ったら鶏肉を入れ、濃口しょうゆと薄口しょうゆを加える。
- ④①を一口大にちぎり、③に入れ煮、だごが浮いてきたら出来上がり。



田舎の体験交流館さんがうら
とおばら きちえ
遠原 幸江さん

【ここがポイント！】

ポイント1

そば粉と強力粉はぬるま湯でこねると弾力が出来ます。

ポイント2

野菜は、季節によって旬のものを使うとよりおいしくいただけます。

包括だより

地域包括支援センター（住民福祉課内）

☎（32）11112

「詐欺・悪徳商法」

振り込め詐欺や悪徳商法の被害に遭う人が年々増えていきます。不審な電話がかかってきたり、不要な訪問販売に遭遇した人もいるのではないのでしょうか。

● 球磨村でもこんなことが起きました！

- ・ 実在する銀行の名前をかたり、住所や口座番号を聞き出そうとする電話があった
- ・ 訪問販売で何十万円もする布団を買ってしまった
- ・ 注文した覚えのない商品と請求書が送られてきた

など

● こんな時は要注意！

- ・ 電話先で身内を名乗り、今すぐお金が必要だと訴える
- ・ 「医療費や税金の還付金があります」という電話がかかってきた

「今契約するとサービスします」などと言いつつ、契約を急がせる

など

● 年末年始は特にご注意ください！
年末年始はいつもより出費が多いため、お金が出ていく

ことに鈍感になったり、お年玉などの準備で手持ちのお金が増えます。そこを狙い、年末年始は犯罪が増加しますので、ご注意ください。

● 自動通話録音機を活用しませんか？

不審な電話が多い・万が一の時の心配…といった人に、固定電話に取り付ける「自動通話録音機」の無償貸出しを行っています。詳しくは地域包括支援センターにご相談ください。

● 自動通話録音機とは

- ・ 通話前に「会話内容が自動録音されます」という警告メッセージが毎回流れる
- ・ すべての会話を録音する
- ・ 緊急時は非常ボタンを押すことで、事前登録された電話番号に通知が届く

詐欺や悪徳商法を他人事と思わず、いつ自分に降りかかるかわからないという意識を持つ事が大事です。



「ふしぎの日を楽しもう!!」 <渡保育園>

渡保育園では科学を身近に感じ、親しむように「ふしぎの日」を行っています。講師は上田園長先生。月に1回の「ふしぎの日」を子どもたちはとても楽しみにしています。中でも「ミニ熱気球」作りは人気です。自分で絵を描いたポリ袋が大空へ飛んでいくと、大きな歓声と拍手に包まれます。身の回りにある空気や水の不思議を見て触って感じ、素朴な疑問を持つことが科学の楽しさを知ることにつながっていきます。今は難しい原理はわからないかもしれませんが、子どもの頃の「なぜ? どうして?」という疑問が、

大きくなってから考える力につながっていくのではないのでしょうか?

卒園生の中には普段の生活をひと工夫して、便利に過ごす発明をしたり、「ふしぎの日」で作った「べっこうあめ」が忘れられないと家で何度も作り、その極めた味付けは、家族からも絶賛されているという話を聞くと嬉しくなります。12月は「ホッカイロ」作り。1月はお楽しみの「ミニ熱気球」作りの予定です。みなさんどうぞ子どもたちと一緒に参加して、「身近なふしぎ」を楽しんでみませんか?



夏はやっぱりシャボン玉「大きい〜!!」



アラ不思議。袋に突き刺しても水が漏れない

12月10日に行われた発表会の様子です



年長児合奏「情熱大陸」



「千年の虹」



「Uptoun Funk」



全員合唱



まるーい煙がもくもく

【3カ月児、6カ月児健診】

みんなにここにこ! いいお顔!!



【陽だまりサロン】

<移住定住促進事業>

村より「移住定住促進事業」の一環で、陽だまりサロンを取材に来られました。



<ベビーサイン>

まだ言葉を話せない赤ちゃん、手や指を使った簡単なジェスチャーで会話をする育児方法・ベビーサインを学びました。



陽だまり 1月行事予定

- 11日(水) 陽だまりサロン
- 14日(土) りんごの木サークル
- 18日(水) 陽だまりサロン
- 19日(木) 3カ月児6カ月児健診
- 25日(水) 陽だまりサロン

ママ誕生会

*都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

陽だまりサロンでは、毎回、育児講座やフリートークなど、球磨村で子育て中の親子やママタニティーの皆さんで楽しく過ごしています。上記の日程をご覧ください。どうぞお気軽にご参加ください。お待ちしております!(初めて参加する人は電話でご連絡ください)

第3回球磨村生活支援サポーター養成講座

ぽっかぽかサポーターとの交流

第3回生活支援サポーター養成講座が11月25日、合志市社会福祉協議会で開催され、生活支援（ぽっかぽか）サポーターとして活躍されている会員の皆さんと交流会（意見交換会）を行いました。

合志市のサポーターは「**あなたがいてもらわにゃ 困るったい**」と言われる地域を目指して日々活動されています。

球磨村では、来年度からの活動開始を目標に、生活支援サポーターを養成しています。高齢になっても住みよい球磨村を目指します。村民の皆さまのご協力をお願いします。

意見交換会の様子。皆さん真剣です



生活支援サポーターとは？

高齢者世帯・障害者を持つ世帯などの見守りやちょっとしたお手伝いを目的としています。皆さんは、次のようなことに悩んでいませんか？

- ・布団を干したいけど、重くて大変
- ・日用品の買い物をしたいんだけど、交通手段がない
- ・電球の交換をお願いしたい
- ・ゴミ捨てが大変
- ・両親が心配。様子が知りたい
- ・外出する時に付き添ってほしい

など



一日ふれあい行事

in かごしま水族館

11月13日、「一日ふれあい行事」でかごしま水族館に行きました。イルカショーや普段は見ることのできない水族館の裏側まで見る事ができ、楽しい1日を過ごさせていただきました。



寄せられた寄付

ご遺族の皆さまに心より哀悼の意を表し、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

（11月分）

板崎 雄治 様（故） ミナ子 様

毎床 恵一 様（故） 礼一 様

鵜口 和一 様（故） アツエ 様

中神 眞一 様（故） アサヲ 様

皆さまのご厚意に深く感謝申し上げますとともに、地域福祉の推進のため大切に使用させていただきます。

写真で振り返る 平成 28 年活動の記録

ことしも早いものでもうすぐ終わろうとしています。球磨村青年団ではことし1年間いろいろな活動を行ってきました。来年も楽しみながら1年間活動して行きます!!

プロジェクトD



高校3年生を対象に卒業前の思い出作りをお手伝い

球青協体育祭



団結力を発揮し見事優勝!!

田植え体験



雨の中、頑張った棚田での田植え。秋にはおいしいお米を収穫した

祭りでのバザー



夏から秋にかけて行われた村内の祭りではバザーを出店

くまむら探検隊



小学生が梨狩りやピザ作りなどを体験

6時間耐久リレーマラソン



6時間で72.9kmの距離を走破

球青協文化祭



住吉谷奴を披露。ダンスの部では見事2連覇を果たした

全国青年祭



全国大会で初のダンスを披露。見事、優秀賞を受賞

文芸の広場

※原稿は、毎月10日までに企画振興課へ提出してください。

【肥後狂句】

七九度さ いっちゃん男らしゅう無ア

冬仕度 せつせがまだす蟻の群

しおらしさ 花嫁姿までだった

品の無さ 食い残しとるバイキング

空回り 落ち葉が列車進ません

もったいない 物置きばかり増えてゆく

思い出し 眠れん夜になっちゃった

寒さが何か 裸で走る園児達

【川柳】

年末や びびりと破る 師走歴

歳の暮れ 拍子木の音 心にひびく

除夜の鐘 深夜に染り きえゆけり

【短歌】

秋天に ひたすら伸びて うつくしき

皇帝ダリア 仰ぎてながむ

仏だんに 友のみやげを 供えてうれし

安芸の宮島 もみじまんじゅう

いざなわれし タンゴの世界よ 情熱と

哀愁の調べ まださめやらず

新月の 冴えわたりをり 冷え込みぬ

あしたは霜の 朝となるらむ

霧深き 里山なれど 昼頃は

おてんどさまが 顔出し下さる

きのふまで 華やかなりし 山々は

錦を脱ぎて 眠りに入りぬ

「どの人も 自分の親と 思つて」と

龍生園の教訓 掲げあり

日當山岳

鳥飼竜胆

上村義喜

山本露子

犬童幸子

可津子

大原千佳

戸籍の窓

11月届け出分(敬称略)

▼お誕生おめでとう

氏名 舟戸 愛来 保護者 宏樹 地区 大無田

氏名 内布 昌樹 保護者 賢一 地区 宮園

氏名 舟戸 悠樹 保護者 綾美 地区 地下

氏名 板崎 貴宏 地区 上原

氏名 木屋 光代 地区 板崎

寿

氏名 板崎 光代 地区 板崎

▼ご結婚おめでとう

▼お悔やみ申し上げます

氏名 淋 数憲 年齢 65歳 地区 淋

氏名 中神 アサヲ 年齢 89歳 地区 日當

氏名 笠場 照子 年齢 89歳 地区 舟戸

人口・世帯の動き (12月1日現在)

人口	前月比
世帯数(戸)	1,532 - 1
人口(人)	3,906 3
男性(人)	1,853 4
女性(人)	2,053 - 1
高齢化率(%)	41.8

球磨村公民館図書室では、1回につき1人2冊まで、2週間のレンタルができますのでぜひご利用ください。

受付日 月曜～金曜（祝日を除く） 受付時間 午前8時30分～午後5時

おすすめ



暗幕のゲルニカ

原田 マハ／著

反戦のシンボルにして20世紀を代表する絵画、ピカソの“ゲルニカ”。国連本部のロビーに飾られていたこの名画のタペストリーが、2003年のある日、忽然と姿を消した…。大戦前夜のパリと現代のNY、スペインが交錯する、華麗でスリリングな美術小説。



むすめと！ソラリーマン

青山 裕企／著

“跳ばせる”写真家・青木裕企がサラリーマンの個性を引き出すために、春夏秋冬、北海道から沖縄まで…娘の隣でさまざまな父親をエネルギーに跳ばしています。面白いポーズだけでなく、親子の互いに向けた心温まるメッセージも必見です。

1月の乳幼児健診・年金相談会・休日在宅当番医

乳幼児健診

問い合わせ 健康衛生課保健予防係 ☎(32)1139

●3カ月児、6カ月児健診

健 診	対象者	日 程	場 所
3カ月児	平成28年8月11日～平成28年10月19日生まれ	19日(木)	渡多目的集会施設
6カ月児	平成28年4月1日～平成28年5月31日生まれ		

受付時間 午後1時～午後1時15分 内容 小児科健診、身体計測、子育て・栄養相談

持参物 母子健康手帳、問診票、子どもノート、バスタオル、お出かけセット（ミルクやオムツ、着替えなど）

●こども歯科健診・フッ素塗布

健 診	対象者	日 程	場 所
1歳	平成27年11月1日～平成28年2月28日生まれ	26日(木)	渡多目的集会施設
2歳	平成26年6月1日～平成26年9月30日生まれ		
3歳	平成26年2月1日～平成26年5月31日生まれ		

受付時間 午後指定時間 内容 歯科健診、個別相談、希望者にはフッ素塗布

持参物 母子健康手帳、問診票、フェイスタオル ※上記の対象者以外の人もお呼びすることがあります。

年金相談会

問い合わせ 八代年金事務所 ☎0965(35)6123／住民福祉課住民係 ☎(32)1112

八代年金事務所による年金相談会が次のとおり開設されます。お気軽にご相談ください。

場 所	日 程
人吉市東西コミュニティセンター	16日(月)・23日(月)・30日(月)
錦町社会福祉協議会（温泉センター）	4日(水)・18日(水)
多良木町役場（町民相談室）	11日(水)・25日(水)

予約受付時間 午前9時～午後5時

※3日前までに予約が必要ですので、年金手帳を準備の上、八代年金事務所までご連絡ください。なお、予約は先着順となりますので、相談者が多い場合はご希望に添えない場合もあります。

休日在宅当番医

※都合により変更になる場合がありますので、受診する人は事前に医療機関にご確認ください。

1日(日)	古城クリニック（水上村）	☎(44)0321	9日(月)	横山医院（多良木町）	☎(42)2132
	田中医院（錦町）	☎(38)0061		ほづみ皮膚科医院（錦町）	☎(26)5300
	増田クリニック小児科（人吉市）	☎(22)3570		人吉医療センター小児科（人吉市）	☎(22)2191
2日(月)	そのだ医院（湯前町）	☎(43)2063	15日(日)	仁田畑クリニック（多良木町）	☎(42)1123
	深水内科医院（錦町）	☎(38)3221		脳神経外科小林クリニック（錦町）	☎(38)5670
	緒方医院（相良村）	☎(35)0131		増田クリニック小児科（人吉市）	☎(22)3570
	堤病院附属九日町診療所小児科（人吉市）	☎(22)2251		増田耳鼻咽喉科クリニック（あさぎり町）	☎(45)8001
3日(火)	宮原医院（多良木町）	☎(42)2082	22日(日)	緒方医院（相良村）	☎(35)0131
	酒瀬川内科（錦町）	☎(38)0050		やまむら医院（あさぎり町）	☎(45)0005
	公立多良木病院小児科（多良木町）	☎(42)2560		東病院（あさぎり町）	☎(45)5711
8日(日)	渡辺医院（多良木町）	☎(42)2541	29日(日)	たかの眼科（あさぎり町）	☎(47)2550
	小川整形外科医院（錦町）	☎(38)3455		たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎(24)2222
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	☎(24)2222			

1 月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1 元日	2 振替休日	3	4 球磨村成人式 午前 10 時～（清流館）	5 球磨村消防団出初式 午前 10 時～（運公）	6	7
8	9 成人の日	10 区長文書	11	12	13	14
15 必勝合格祈願ノ旅合格 勝ち取りツアー 午前 8 時 20 分～（一勝地 駅～かわせみ）	16 いきいき元気栄養教室 午前 10 時～（たかおと）	17	18	19 こころの悩み相談 午後 1 時 30 分～（清流館） 3カ月児、6カ月児健診 午後 1 時～（渡多）	20	21
22	23 いきいき元気栄養教室 午前 9 時 30 分～（たかおと） “いきいき”健康塾 午前 10 時 30 分～（清流館）	24	25 区長文書 （広報くまむら発行）	26 こども歯科健診・フッ 素塗布 午後指定時間（渡多）	27	28
29	30 “いきいき”健康塾 午前 10 時 30 分～（たかおと）	31				

各施設の略称

清流館……球磨村コミュニティセンター清流館
 渡多……渡多目的集会施設
 神多……神瀬多目的集会施設
 せせらぎ…高齢者生活福祉センターせせらぎ
 たかおと…神瀬福祉センターたかおと

やまなみ……石の交流館やまなみ
 かわせみ……一勝地温泉かわせみ
 運公……球磨村総合運動公園
 さんがうら…田舎の体験交流館さんがうら
 渡保……渡保育園

こがね…こがね保育園
 神保……神瀬保育園
 渡小……渡小学校
 一小……一勝地小学校
 球中……球磨中学校

編集後記

ことしも早いもので残りわずかとなりました。ついこの間、年が明けたような気がしますが・・・とそれは言い過ぎですが、私にとっては、本当にあつという間の1年でした。特にことは、4月から広報担当となり、写真の撮り方や取材、記事の作成、写真のレイアウトなど、よく分からないまま、ただがむしゃらに取り組んできました。何分不慣れで多くの皆さまにご迷惑をおかけしたことと思います。この場を借りて深くお詫び申し上げます（汗）。その間、取材に快く応じてくださった皆さまには心から感謝いたします。少しでも早く成長できるように頑張りたいと思いますので、どうぞ来年も取材に伺った際には嫌な顔をせず、影に隠れずにご協力をお願いいたします。

今月号は人吉球磨の広報担当者合同で作成した特集記事を掲載しています。失われたつある家庭の味を大切に守り続けている人たちとそれを受け継いでいく人たち。それぞれの家庭料理に対する想いがあります。この特集を読んでいただいた人にもそれぞれのふるさとの味・家庭の味があるのではないのでしょうか。

平成29年1月15日(日)

必勝メニュー実施中
Absolute Victory menu

一勝地温泉かわせみ
レストラン



森のレストラン



全て1,000円

- ① 必勝御膳
- ② 必勝! 森のカツ丼
- ③ 必勝! 森のカツカレー

必勝合格祈願旅

合格勝ち取りツアー

8:20	8:30	9:00	10:00	10:20	10:50	12:00
一勝地駅集合・受付	開会式 『入場券・砂だ』プレゼント	一勝地阿蘇神社『祈願』	一勝地温泉かわせみ『足湯』 & 『入浴券』プレゼント	一勝茶屋 tea time 『勝万』を食す	一勝寺『座禅体験』	一勝地駅・閉会式
行程						



●「球磨村観光案内人の会」による観光ガイド付き! ●学生服の無料貸し出しあります ●一勝地駅〜一勝地温泉かわせみまでの散策ツアーとなります。

参加料: 500円

締切: 平成29年1月12日(木)

申込: 下記電話・FAX・メールにて

※氏名・連絡先・年齢を添えての申込をお願いします。

